R-18
FOR ADULT
ないしょの
天龍お姉ちゃんと
夜戦演習!!
KAN COLLE FAN BOOK
PRESENTED BY
AKUTENSOUSHIN

ごっそさん
ぱん
ガヤ
ガヤ
ガヤ
それじゃ
部屋に戻ってるぜ
ガタッ

あっ…

キョロ
キョロ

よし…
こんだけ
ありゃ
足りるだろ…

あら～
天龍ちゃん
ドキッ
お夕飯
さっき沢山
食べたでしょ？
そのご飯
どうするのぉ？
あ…
いやっ
ちょっと夜食に
後で食べようか
と思ってよ
そうなんだ～
でも
天龍ちゃん
食べてばっかり
じゃダメよ？

最近しょっちゅう
部屋に食べ物
持ち込んでるでしょ？
天龍ちゃんも
女の子
なんだから
食べ過ぎてると
太っちゃう
わよぉ？

あ…
あぁ
たじっ…
気を付けるよ
そ…
それじゃあな

ふ～ん…
たたたたた…

天龍
ガチャッ
おう
帰ったぞ
キョロ
キョロ
…よし

おかえり
おねえちゃん

おっ
なんか部屋が片付いてんな
お前が綺麗にしてくれたのか？
う…うんダメだったかな？

いーやありがとよ
最近忙しかったから助かったぜ
えへへ
ほら腹減ってるだろ？
メシ持って来たから食えよ

ぱくぱく
わぁっ
ありがとう
いただきますっ
がっ
がっ
おいおい
そんな急いで
食うと…
おしゃ
おしゃ
うっ
誰も盗ったり
しねーから
落ち着いて食え
な？
ほら言わん
こっちゃない
ケホ
ケホ
う…
うん
ありがと…
やれやれ
とは言え…
こいつを
どうした
もんかなぁ…

数週間前
ったく…
入渠してたらこんな時間になっちまったぜ…
食堂
主力以外の扱いは雑だよなぁ…
ギィィ…
ま…ここはお偉方の寄付で好きなだけメシは食えるし

他に比べりゃマシか…って
…うん？

そんなとこで何やってんだ
ビクッ

誰かいるのか？
ゴソ…
ゴソ…

お…おい!?
ビクッ

逃げた!?
泥棒か!
おい待てコラァッ!
わわ…
あっ!?
ん!?
この天龍さまが居る時にコソ泥たぁテメェも運が無かったな!
…?
ごごごごめんなさい…!
ど…どうしてもお腹が減っちゃって…
…んっ?

で…
結局こんな
[redacted]を匿ってる
んだから
何やってる
んだろうなぁ
俺…

ごちそう
さま…
ふぁあぁ…
お…
おい

食ったら
すぐ寝る…か
まるで
赤ん坊だな
ぽんっ
それにしても
暑っちいな…
窓開けたら
バレちまう
もんなー…

リーン…
リーン…
リーン…
いつまでも
こうしてる
訳にはいかねえ
けど…
相談できる
奴なんて…
なで
なで
はー…

…いないな
がくっ…
はぁ…
どうした
もんだか…
ふぁあ～
…っと
ぐぐ…
ごしごし
いけね…
俺まで眠く
なって
きやがった…

ぎゅうっ…
ん…
うぅん…
お母さん…
ぼーっ…
ぷちゅ…
んぅっ…
ぷちゃ…
もぞ
もぞ

んっ…
ちゅう
ぞくっ…
うぅっ…
ちゅっ
ぞくぞくっ
ふっ…
ちゅっ
ぱちっ
な…
なんだぁ…？
ちゅう
ちゅう
…あっ
ちゅう
こ…
このエロガキっ!!
離れろっ!!
……!!

痛っ…
あれ…お母さんじゃない…
パラ…
ドキッ
お…お前…
それ…

え…？
あっ！

すぐ隠すから…！
い…いや！俺の方こそ驚かしちまってすまん

あれっ包帯取れてる…!?
き…汚いもの見せちゃってごめんなさいっ
ばっ

そうだよ…こいつはまだ[redacted]だ
別に変な意味じゃなかったんだ

まだ母親に甘えたい年頃なんだ…
ほら包帯直してやるから落ち着けよ…
それをエロガキ呼ばわりなんて…何考えてんだ俺は
ふぅ…まったく…しょうがないな
ほらよ…
ぷるん。
お…俺でよけりゃ甘えながら寝てもいいからよ…
だから元気だせ！
おねえちゃん…

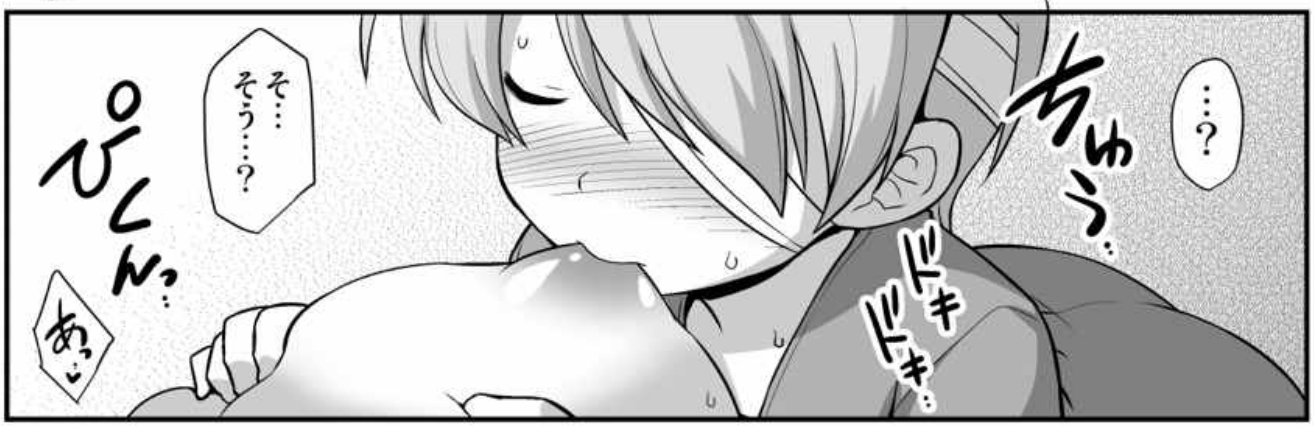
ムギュ…
んっ…
ふうっ…
ムニュ…

はっ
少しは落ち着いたか…？
はっ
ぞくぞく…
んっ…
ど…どうだ…？
おにおに

しかし…こりゃちょっと変な気分になってくるな…
ぽっ…
そ…そうか良かった…
おねえちゃんすごくいいにおい…
うん…

ね…
ねぇ…
おっぱい…
吸っていい…？
ドキッ
…！
し…
仕方ねぇな
ドキ
ドキ
ドキ
す…
好きにして
いいぞ…
ドキ
ドキ
ドキ
うぁっ…！
ゾクゾクッ
びくんっ
あっ…！
ちゅうう…
びくっ
ちゅうう…
ちゅうう…
んっ…！
ビクンッ

あっ…
ご…ごめん
もしかして
痛かった…？
ふーはっ
い…いや
ドキッ
ちょっと
くすぐったかった
だけさ
大丈夫だ


…？
ちゅう…
ドキ
ドキ…
そ…
そう…？
ぴくんっ
あっ

ふっ…
ちゅう…
ちゅう…
ちゅう…
ちゅう…
ん…
うう…

ま…
まいったな…
乳吸わせてやれば
コイツもすぐ
寝付くと思ってた
のに…
ぐっ…
ん…
ちゅう
ふっ…
ふっ…
いつまで
吸ってるつもり
なんだ…
ぐっ…
ちゅう…
寝付くどころか
どんどん
元気になって
ないか…？

んっ…？
スリ
スリ
ちゅう
ちゅう…
ぱっ
ほっ

な…
なんか…
にゅる
にゅる…
固くて
ぬるぬるした
モノが押し付け
られてる…？
これは…

…うぅ
かあぁ…

ドキ
ドキ
ちゅぱ
ちゅぱ
前言撤回…
やっぱ
エロガキだ…

ぶくっ…
ラぁ…
ちゅう
はー…
ちゅう…
あぁ…
ぶくっ…
あぁ…
じわぁ…
ま…まいったな…
このまま朝まで
やらせるわけにも
いかないし…

お…
おねえちゃん…
ビクッ!!
ひゃわっ!?

ど…
動揺しすぎだろ俺…!
ドキ
ドキ
ドキ
ど…どど
どうした!?

はぁ…
はぁ…
僕…
さっきから
変なんだ…!

胸が
ドキドキして
苦しくて…
ぶるっ…
ぶるっ…

おねえちゃんの
声聞いてると…
ドキッ
おちんちんが…
びくびくって
するんだ…
えっ…
お…
俺の声…?
…うん
お…おっぱい
吸ってる
ときの…
ぎゅ…

こ…
声が漏れてたのか…!?
あっ…
びくんっ…
びくんっ…
んっ…
ちゅう
ちゅう
ふぁあ…
そうか…
こいつそれで…

やべ…
超恥ずかしい…
かあぁ
あぁ…
つまり
俺のせいだった
って事じゃん…

どうしよう
お姉ちゃん…
苦しい…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
僕…
病気なのかな…

きゅん…
……っ

…ふぅ
落ち着け
それは病気なんか
じゃねぇよ

で…でも…
ぎゅっ
！

し…心配すんな俺が…
ドキ
ドキ
ドキ
姉ちゃんが治してやる
お…男は一回射精せば落ち着くんだっけな…
あ…
んっ…
ビクッ
しゅっ
しゅっ
しゅっ
た…確かこうしてやれば…
えぇいっ！じれったい
ちゅこ
ちゅこ
ビクッ
あっ…
んっ…この体勢だと難しいな…
やっ…
くそっ…うまくできねぇ…
わっ…
ガバッ

お…
おねえちゃん…!?
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ま…まったく…
こんなに大っきく
して…

これじゃ
興奮して全然
寝れない
だろ…?

あっ…
お…
おねえちゃ…!
ビクッ

うわぁ…
こ…これが
男の…
ぢゅ〜…

ど…どうだ?
気持ちいいか?
わ…
わかんない…
ぴくぴく
脈打って…
あったかいな…

よ…よし
こうしたら
どうだ…？
確か…
前に見せられた
本ではこうやって
たな…
はむ…
ん…
ビクッ
ぢゅぷっ
ん…
ビクッ
ビクッ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
あ…
で…
射精そう
なのか…？
よおし…！
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ドキ
ちゅぷ
ドキ
ちゅぷ
もっと
大きくなって
きた…

あっ…！
そ…それダメっ…！
ビクッ
ビクッ
うあっ…
ビクッ
あぁあ…
ビクッ

うわ…すげぇビクビクしてる…
びくっ…
…ってあれ…精液出てこないな…
びくっ…

今ので良かったのかな…
はぁ…
はぁ…
ぷはっ
ど…どうだ？落ち着いたか？
はぁ…
う…うん…
はぁ…

はぁ…
また…
なっちゃった…
はぁ…
あ…
あれっ…？
ぷんっ…
びくっ
わっ…
ぴゅ…

姉ちゃんが
しっかり治して
やるからな…
あ…あぁ
大丈夫だ
安心しろ！

ううん…
き…気持ち
良い…
す…
すまん…
痛かったか？

とは言っても
力加減が
わかんねーぞ…
きゅっ
あっ
びくんっ

よかった…
不安だったら
また姉ちゃんの
おっぱい吸うか…？
ぷるんっ

大丈夫…
落ち着くまで
何回でも付き合って
やるからな…
ちゅ…
しゅっ
うん…
これ
気持ちいい…
のかな…
しゅっ
ちゅ…
しゅっ
しゅっ
す…少し
強めにやって
みるか
あっ…
ヒィンッ
ドキドキ
俺の手の動き
ひとつで
こんなに表情が
変わるのか…
はぁ…
はぁ…
ど…
どうだ？
気持ち良い
のか…？
ちゅ…
しゅっ
しゅっ
ちゅ…
そ…
そうか！

ふふ…
一生懸命吸いついて…
ちゅう
ちゅう
びくっ
びくんっ
んんっ…
くそっ…
カワイイ
じゃねぇか…
ぞく
ぞく
よし…
もっと
激しく…！
キュッ
ビクッ
ビクッ
！
あっ…
ビクンッ

お…おい…
大丈夫か…？
あ
ぷく…
い…
イッた…
のか？
あ…
ぷく…

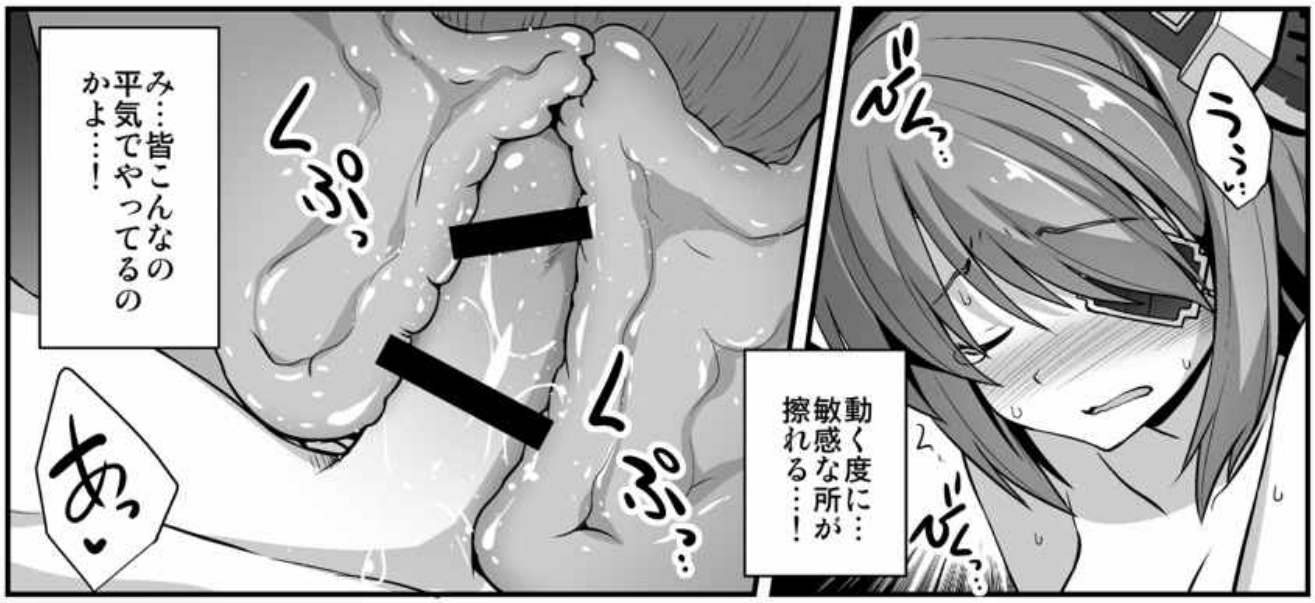
まだ…
射精しない…
びゅっ…
びゅっ…
もしかして…
だから
ドキ
ドキ
はぁ…
はぁ…
まだ精液
出せない
のか…？
って事は
その…
し…シても…
子供はできない
ドクン…
ドクン…
ゴク…
…って事
だよな
な…
なぁ…
はぁ…
はぁ…
も…
もう一回…
できるか？
はぁ…
はぁ…
はぁ…
姉ちゃんも…
変になっちまった
みたいなんだ…
ゾクゾク…

ど…
どうしたの？
おねえちゃん
はぁ…
何をするの…？
はぁ…
ごめんな…
お前の初めて…
姉ちゃんが
貰うぞ…
か…
代わりに
俺の初めても
やる…からっ…
は…
初めて…？
あっ…！
ドキ
ドキ
ドキ
あっ…
にゅるんっ
くそっ…
うまく
入らねぇ…
はぁ…
もう我慢
できねぇって
のに…
にゅく…
こ…
ここだ…！
はぁ…

うっ…！
…のだから平気と思ってたのに…！
あ…圧迫感すげぇ…！
うぅっ…！
あ…
は…はい…はいったぁ…！

お…
思ってたのと
全然違う…！
ぎち…
ぐっ…
だ…
大丈夫か…？
ニコ…
はぁ…
はぁ…
重かったり
しないか…？
うぅっ…
こ…こんなに
凄かったのか…
だ…
大丈夫…
はぁ…
はぁ…
おちんちんが
ぬるぬるして…
す…すごい
よぉ…
それより
おねえちゃん
辛そう…
大丈夫…？
ドキッ
だ…大丈夫だ！
姉ちゃんは
大人だからな…！
はー…
ぶるぶる
はー…
よぉし…
も…もっと
気持ちよくして
やるからな…！
ぶる
えっ…！

んっ…
くちゅ…
ぬるるる…
んっ…


うっ…
びくっ
びくっ
動く度に…敏感な所が擦れる…！
くぷっ
くぷっ
み…皆こんなの平気でやってるのかよ…！
あっ…

お…おねえちゃんの中あったかくて
はぁ…
はぁ…
すごく気持ち良いよぉ…！
ほ…ホントか!?またビクビクっての来そうか？
ぱぁあ…
う…うんっ…！
んっ…
うっ…
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
こうなったらちょっと無理してでもしっかり気持ちよくしてやる…！
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
あっ…

あっ！
おねえちゃ…
来るよお…っ！
あ…
膣内ですげぇ
ぴくぴくしてる…
ふふ…
俺の中…
そんなに気持ち
良かったのかな

はぁ
はぁ
はぁ
もうちょっとしたいけど…
ぎゅ…
でも流石にこいつももう疲れたよな…
ちょっと惜しかったかな…
お…おねえちゃん…
びくんっ
びくっ…
まだできそうだな…
我慢しなくていいぞ
ドキ
ドキ
俺も…もっとお前としたいから
だから…
今度は姉ちゃんをお前の好きなようにしてくれないか…？

はっ…ぬち…
あっ
にちゅ…
んっ…
ぷくんっ
ちゅぶっ
ぷくっ…
うっ…
ぢゅぷっ
やべ…すげぇ気持ち良い…
ぞくっ…
はー…
はー…
ぞくっ…
びくっ
はぁ…
おねえちゃんの中…熱くて…きゅって締め付けて…
おちんちん…溶けそうだよぉっ…！
びくっ
はぁ…

あっ
ビクッ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
みち…
んっ…
みち…
あっ
ご…ごめんっ
おねえちゃんっ
はぁっ
腰が勝手に
動いちゃう…！
はぁっ
はぁっ
えっ…!?
そ…そんなっ
急に激しく…っ!?
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ビクッ
ビクッ
らめぇっ
やっ…
お…奥までぇ!?
ゲボッ
ゲボッ

ナカ…！
全部こすられてっ…！
あっ
ビクッ
気持ち良すぎて
頭ん中真っ白に
なっちまうっ…!!
ビクッ
あぁっ
ぬぷっ
ぬぷっ
いちばん奥まで
届いて…！
ぼ…ぼく…
また…
来そうなの…！
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
お…
おねえちゃんっ！
そ…そうか！
いいぜ…！
はぁ
ぞくっ
ぞくっ
はぁ
姉ちゃんも…
い…イキそ…
なんか…
なんか昇って
くるよおっ…！
はっ…
はっ…
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
ぢゅぷっ
えっ…!?
昇ってくる…？

やっ…
ぶんっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ
うあ
あ
あっ

やべ…
お…俺も
イッちまった…
あ…
びくっ…
あぁ
びゅくっ…
いや
それより…
これ…
絶対射精
してるよな…
とぷっ…
とぷっ…
とぷっ…
やばいな…
危険日
いつだっけ…
はっ…
はっ…

ご…
ごめん…
はぁ…
はぁ…
はぁ…
おねえちゃん…

僕…
もっと…
はぁ…
もっと
おねえちゃん
と…
はぁ…

その…
し…
したい…
クス…

お前が満足するまで何回でも姉ちゃんに出してくれ…
ビキッ
はぁ…
いいぞ…
はぁ
ビクビク…
ん…
ビクッ…

…今日はいっぱいしような
…うん

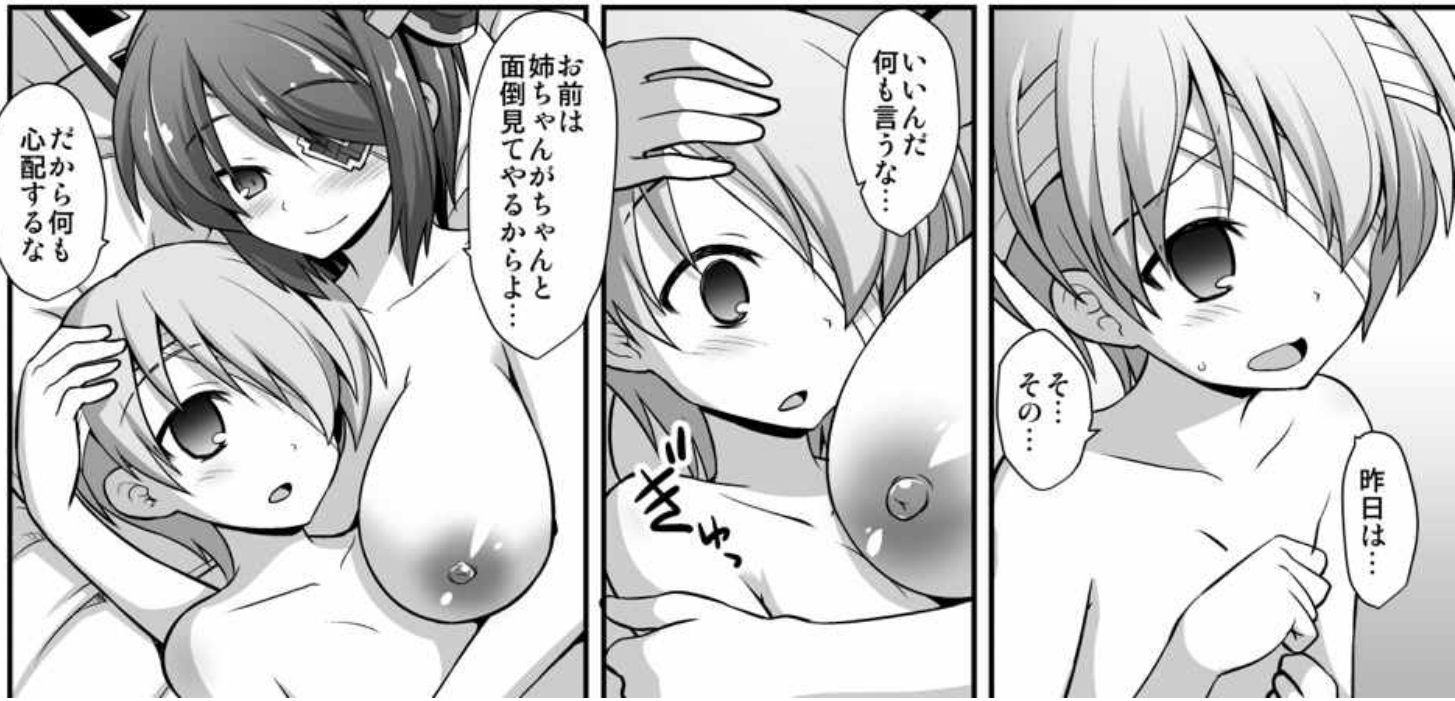
あぁ
ギシッ
あっ
ギシッ
ギシッ
あっ
はっ
あっ
ギシッ
はっ…
はっ…
はっ
うあっ
くぱっ
んっ
くぱっ
ぴゅっ
お…
くぱっ
ビクッ
はーー
はーー
ブブッ…
おねえちゃっ…
ぴゅるるるっ

あっ
ちゅぷっ
ビクンッ
あっ
あっ
あっ
ビクッ
あんっ
ビクンッ
ぎゅっ

ガク
ガク
ガク
ぴっ
ぐちゃっ
あっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ
ぷちゅっ
ぴっ
はっ
ぜぇっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
あぁっ
ぴくっ
ぴくっ
ぐちゃっ
ぜぇっ
ぷちゅっ
あぁぁ
ぐぽっ
あっ

ビクンッ
あっ
ドクンッ
ドクッ
びゅるるるっ
づあああっ
ぜえ…
ぜえ…
ぴく…
ぜえ…
ぴく…
ちゅ…
ちゅっ
ギシッ
あっ
ギシッ
ぐっ
ギシッ
あっ

ちゅん
ちゅん…
ちゅん
ちゅん…
ん…
うぅ…
目ぇ覚めたか？
おねえちゃん…


昨日は…
そ…その…
いいんだ何も言うな…
ぎゅっ
お前は姉ちゃんがちゃんと面倒見てやるからよ…
だから何も心配するな

ま…
この部屋に隠れてりゃ
そうそうバレる
事なんて…
ガチャ…
天龍ちゃ～ん
次の作戦
なんだけど…
ギィィ…

あれ…
龍…田…？
いや…
これは…
ふふ…
天龍ちゃん…
ゆらぁ…
ニヤリ…
これは
一体どういう事
かしらぁ？

次回予告ッ!!

避けられぬ戦いの運命!!

―それは、歪んだ愛の物語―

続きは劇場版でッ!!

奥付

■発行　悪転奏進
■発行日　2015年8月14日
コミックマーケット88

■代表　黒糖ニッケ
■シナリオ提供　白崎カル（Pixiv ID:1106298）
■印刷　株式会社 サングループ　様
■ＨＰ　http://blog.livedoor.jp/kokutounikke/
■PIXIV ID　48770

SUN GROUP
http://www.sungroup.co.jp/

Presented by
悪転奏進
-AKUTENSOUSHIN-

※本同人誌は成年向けです。
未成年者閲覧・購読は
お断り致します。